



Toshiba Storage Diagnostic Tool

(Windows 用)

Version 1.30.8920(20170601)

取扱説明書 03 版

この取扱説明書では、東芝製ポータブル/外付け ハードディスクおよびコンシューマ向けハードディスクドライブ(以下、HDD)に対応する Toshiba Storage Diagnostic Tool の基本的な使用方法について説明します。
Toshiba Storage Diagnostic Tool (以下、本ソフトウェア)をお使いになる前に、本書をご覧ください。

免責事項

本ソフトウェアを使用することによって生じる損害・損失に関して、当社は一切の責任を負いません。本ソフトウェアは「現状有姿」にて提供されるものとし、いかなる保証も付されません。前記に制限されることなく、東芝デバイス&ストレージ株式会社およびその子会社ならびに関係会社(以下、当社)は、商業性の保証、目的適合性の保証、あるいは第三者の権利の非侵害の保証を含め、明示的にも黙示的にも、本ソフトウェアに関わるいかなる保証も致しません。当社は、本ソフトウェアの動作が中断しないことも、エラーがないことも、安全であることも保証致しません。インストールまたは、本ソフトウェアの使用は、お客様ご自身の責任で行ってください。取扱説明書に記載の仕様は予告なく変更される場合があります。

商標について

社名・商品名・サービス名などは、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

目次

免責事項.....	2
商標について.....	2
本ソフトウェアの改訂履歴.....	4
安全上のご注意.....	5
1. はじめに.....	7
2. システム要件.....	8
3. 本ソフトウェアの使用方法.....	9
4. 概要.....	10
5. HDD 情報.....	11
6. 診断スキャン.....	12
7. ゼロフィル.....	15
お問い合わせ先.....	18

本書のマークの見方



お知らせ

機能などの補足説明、参考にしていただきたいこと、制限事項などを記載しています。



注意

追加の指示や注意事項を記載しています。

本ソフトウェアの改訂履歴

版	改訂日	説明
01	2016 年 12 月	初版
02	2017 年 10 月	社名変更、サポート HDD と対応 OS 追加
03	2019 年 09 月	本ソフトウェアのバージョン、サポート HDD および対応 OS 変更。

安全上のご注意

お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、当社製品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示、図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

 注意
“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（*1）を負うことが想定されるか、または物的損害（*2）の発生が想定される危害・損害の程度”を示します。

*1: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を必要としない、けが、やけど、感電などをさします。

*2: 物的損害とは、装置・機器などにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

 禁止	 指示
禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文字で指示します。	指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

使用全般

 注意	
 禁止	通電中は HDD をシステムから外さないでください。HDD に損傷を与える恐れがあります。
 禁止	本ソフトウェアの設定ファイルを変更しないでください。システムに障害を起こす恐れがあります。
 指示	本ソフトウェアの実行中にお客様のシステムまたは本ソフトウェアが異常終了した場合、お客様のシステムまたは HDD が、損傷またはデータを損失することがあります。本ソフトウェアのご使用の際には、データのバックアップを取ってください。

診断スキャン / ゼロフィルのご使用

 注意	
 禁止	診断スキャン / ゼロフィル中は電源を落とさないでください。
 禁止	バッテリー駆動中は診断スキャン / ゼロフィルを実行しないでください。必ず、AC アダプタに接続して電源供給してください。
 指示	ゼロフィルで上書きされたデータは復旧できませんので、ゼロフィルを開始する前に必ず必要なデータのバックアップを取ってください。
 指示	ゼロフィル実行中に異常が発生した場合、HDD がパスワード保護およびパスワードロック状態になる可能性があります。HDD がパスワード保護およびパスワードロック状態になった場合は、サポートセンターへお問い合わせください。

1. はじめに

本ソフトウェアは、以下の機能を備えています。

- **診断スキャン**
HDD の一部または全体をスキャンし、 リードエラーを検出します。
- **ゼロフィル**
HDD の全てのユーザーデータ領域をゼロデータパターンで上書きします。

2. システム要件

本ソフトウェアのシステム要件は、以下の通りです。

- a) **対応機種および対応 OS**
 - 最新の対応機種および対応 OS は下記 URL にてご確認ください。
<http://www.canvio.jp/support/download/diagnostic/win.htm>
- b) **サポートハードウェア**
 - サポートオペレーティングシステムの要件を満たすパソコン
 - インターフェース: USB 3.0 / USB 2.0
- c) **本ソフトウェアの動作に必要なディスク容量**
5.15MB
- d) **画面解像度**
32 ビットカラーおよび 800x600 ピクセル以上。



お知らせ

- DPI サイズを 100%より大きく設定した場合、本ソフトウェアのウィンドウは適切に表示されない場合があります。



注意

- システムがスタンバイ モードまたは休止モードになる場合があるので、本ソフトウェアの使用中は電源管理コントロールのスタンバイモードおよび休止モードを無効にする必要があります。

3. 本ソフトウェアの使用方法

3.1. 本ソフトウェアの準備

「ToshibaStorageDiagnosticTool.exe」をコンピュータの任意のフォルダに保存してください。



注意

- 一般ユーザが保存するには管理者アカウントのユーザ名とパスワードが必要です。

3.2. 本ソフトウェアの起動

次の方法で本ソフトウェアを起動してください。



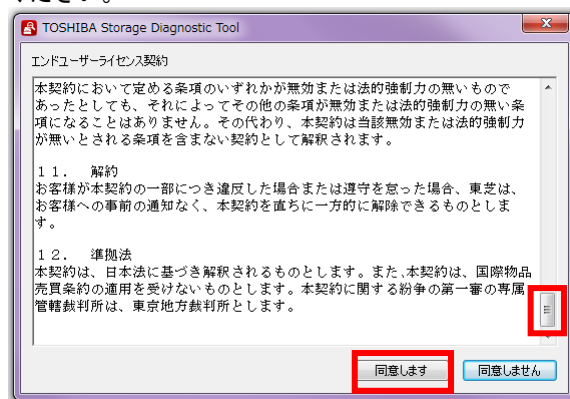
注意

- 一般ユーザが起動するには管理者アカウントのユーザ名とパスワードが必要です。

- 1) 「ToshibaStorageDiagnosticTool.exe」をダブルクリックしてください。
- 2) 設定言語の選択で言語を選択して、「OK」をクリックしてください。

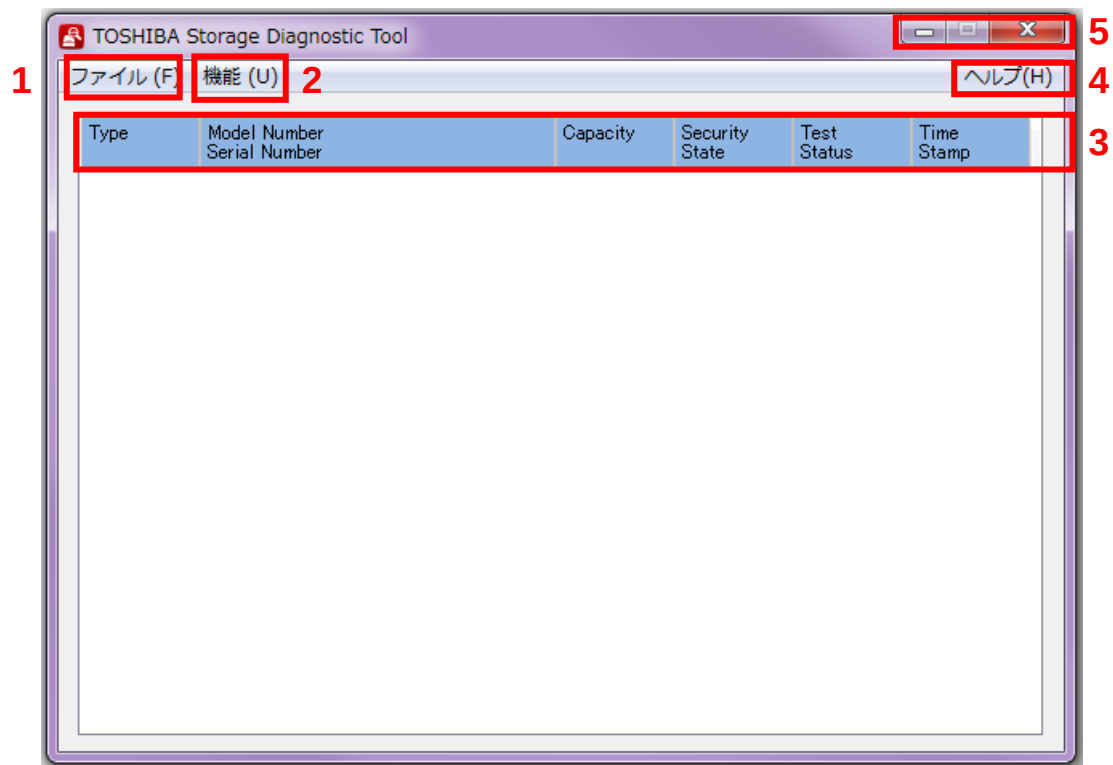


- 3) 「エンドユーザーライセンス契約」を、スクロールバーでスクロールしながらご一読の上、同意いただける場合は、「同意します」をクリックしてください。



- 4) 終了。

4. 概要



1) ファイル(F)

更新 : HDD 情報のリフレッシュ。
ログ表示 : ログファイルの表示。(diag_result_log.txt)
終了 : 本ソフトウェアを閉じる。

2) 機能 (U)

診断スキヤンの開始/中止 : 診断スキヤン画面へ。(6. 診断スキヤンを参照。)
ゼロフィルの開始/中止 : ゼロフィル画面へ。(7. ゼロフィルを参照。)

3) HDD 情報

: HDD 情報の表示。(5. HDD 情報を参照。)

4) Help(H)

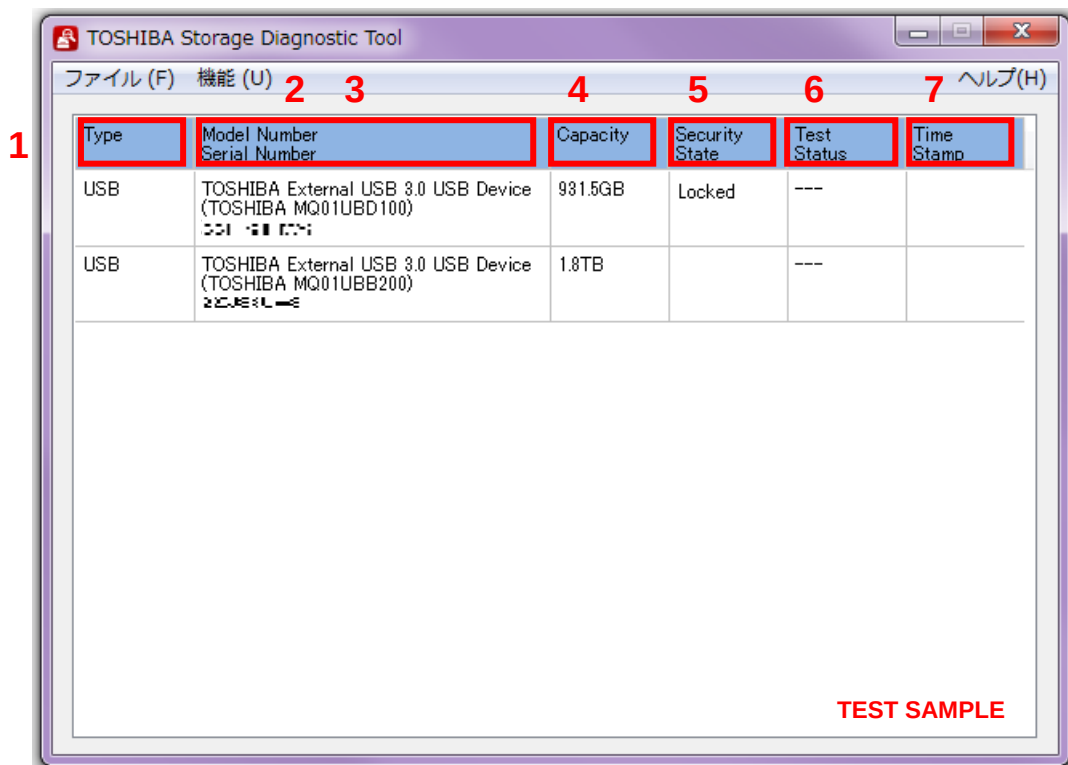
このツールについて : 本ソフトウェアのバージョン情報を表示。
使用許諾条項 : 使用許諾条項(エンドユーザーライセンス契約)の表示。

5) タイトルボタン

_ (最小化) : 本ソフトウェアの画面を最小化する。
X (Exit) : 本ソフトウェアを閉じる。

5. HDD 情報

「HDD 情報」では、システムに接続されている HDD のリストを表示します。



- 1) **Type** : HDD のインターフェースを表示。
- 2) **Model Number** : HDD の名称（ハードディスクドライブの型番）を表示。
- 3) **Serial Number** : HDD のシリアル番号を表示。
- 4) **Capacity** : HDD の容量を表示 *1。
- 5) **Security Status** : セキュリティの状況を表示。(Unlocked, Locked, Frozen または表示なし。)
- 6) **Test Status** : 診断スキャンまたはゼロフィルのテスト結果を表示。
診断スキャンまたはゼロフィルの実行中は、処理の進捗率を表示。
- 7) **Time Stamp** : 診断スキャンまたはゼロフィルの終了時間を表示。
診断スキャンまたはゼロフィルの実行中は、処理の開始時間を表示。

*1: 1テラバイト (1TB) =1,000ギガバイト (GB)、1GB=1,000,000,000 (10⁹) バイトによる算出値です。

しかし、1GB=1,073,741,824 (2³⁰) バイトによる算出値をハードディスク容量として用いるコンピューターオペレーティングシステムでは、記載よりも少ない容量がハードディスク容量として表示されます。ハードディスク容量は、ファイルサイズ、フォーマット、セッティング、ソフトウェア、オペレーティングシステムおよびその他の要因で変わります。

6. 診断スキャン

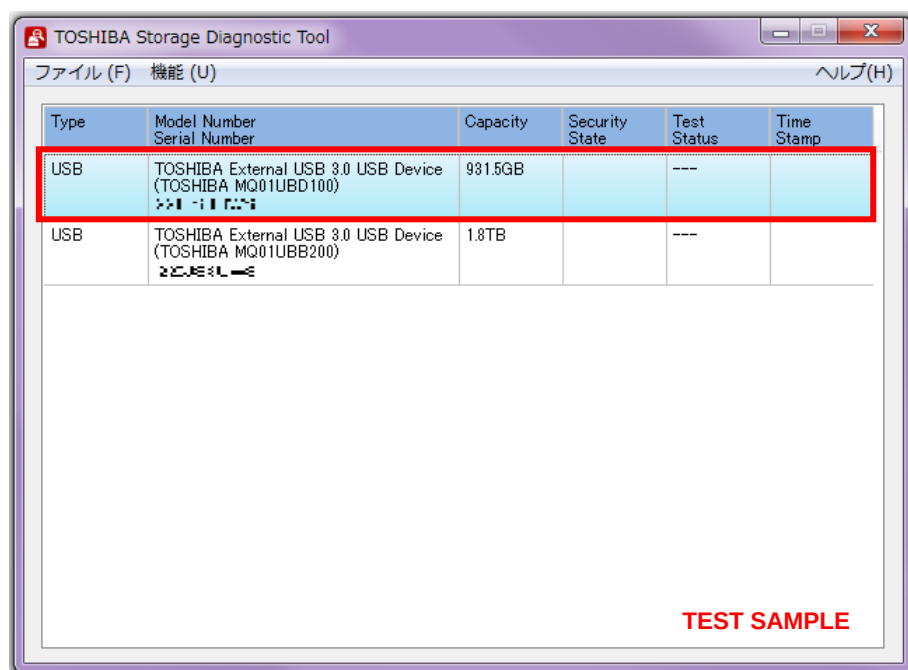
診断スキャンでは、HDD の一部または全体をスキャンし、リードエラーを検出します。

診断スキャンは、簡易スキャンと完全スキャンの 2 種類があります。

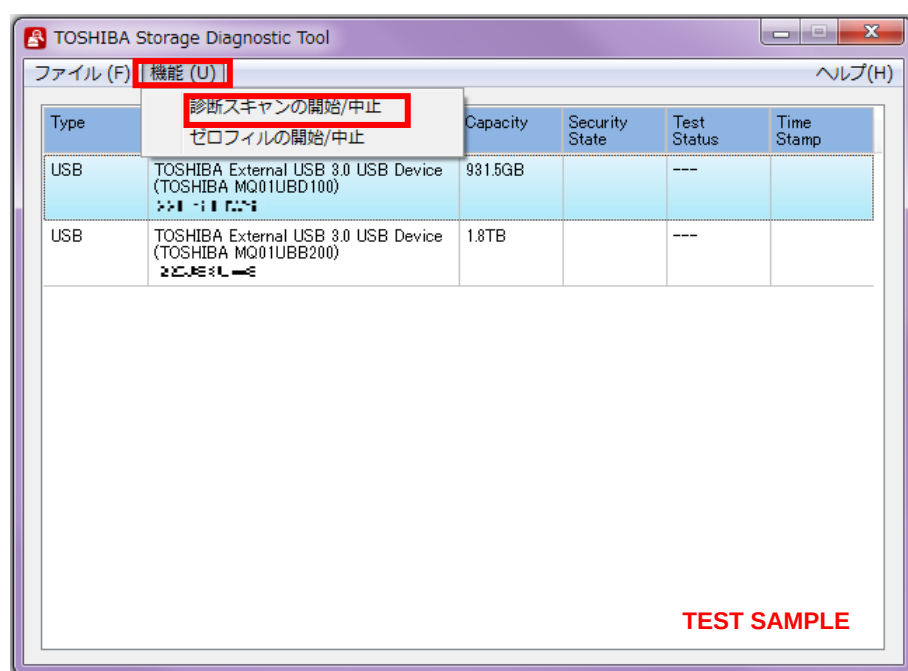
簡易スキャンは、HDD の一部に対して自己診断を実行します。簡易スキャンには、通常数分かかります。

完全スキャンは、HDD の全体に対して自己診断を実行します。完全スキャンには、通常数時間以上かかることがあります。診断スキャンの実行結果は、「Test Status」で確認できます。

- 1) システムに接続されている全ての HDD リストを表示します。HDD リストから、スキャンを実行したい HDD をクリックしてください。

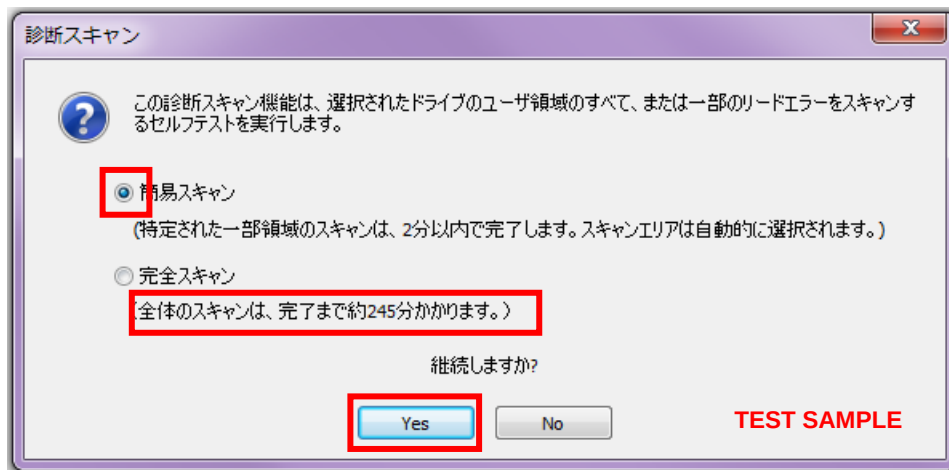


- 2) 「機能 (U)」 をクリックし、「診断スキャンの開始/中止」をクリックしてください。



3) 「簡易スキャン」または「完全スキャン」を選択し、選択した HDD をスキャンするために「Yes」をクリックしてください。

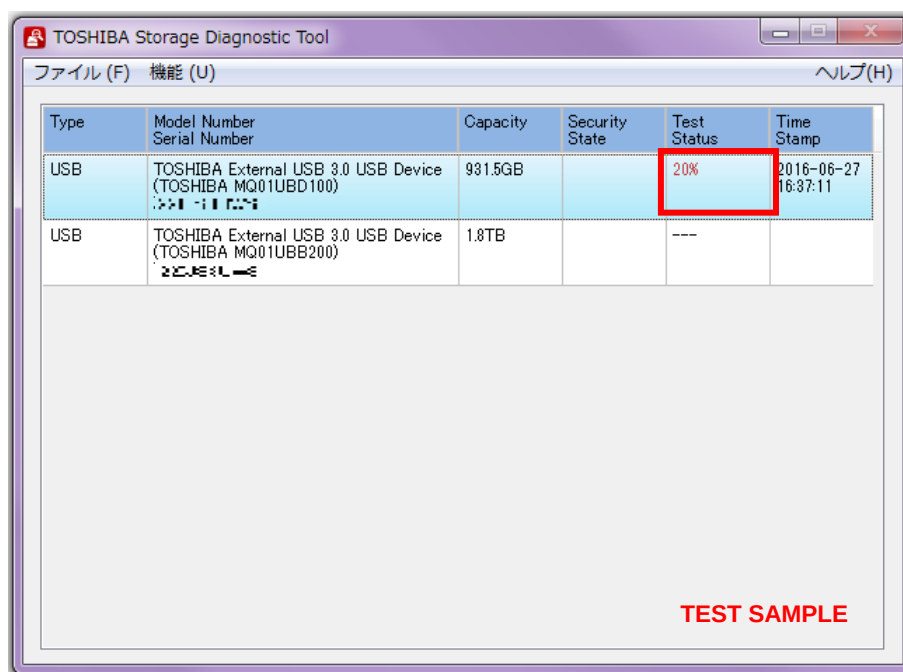
- ・簡易スキャン : 選択した HDD の一部に自己診断を実行する場合は、この選択肢をチェックしてください。
- ・完全スキャン : 選択した HDD の全体に自己診断を実行する場合は、この選択肢をチェックしてください。
完全スキャンは推定所要時間が表示されます。



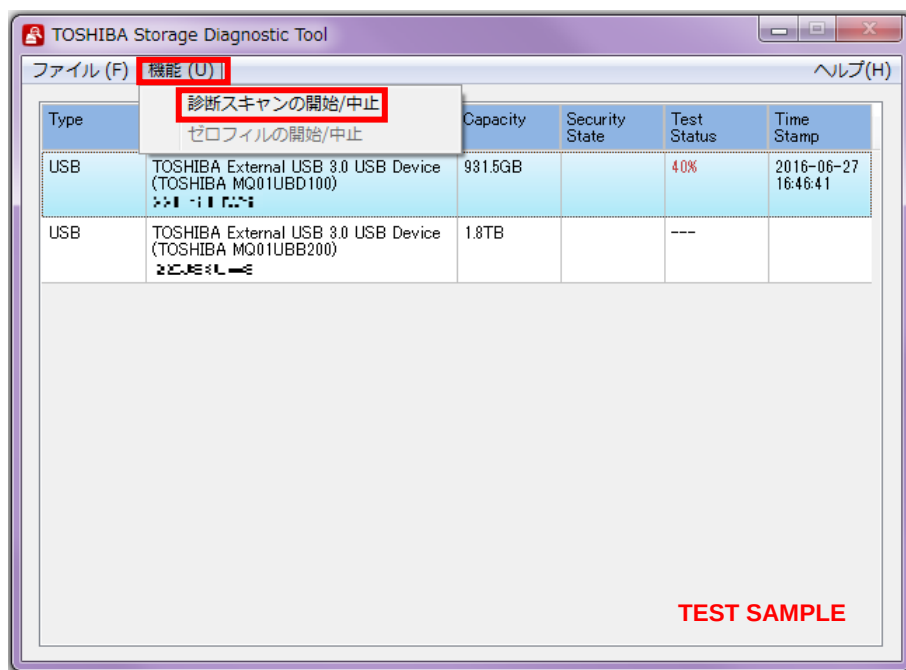
お知らせ

- 完全スキャンの所要時間は、動作状況によっては推定所要時間を超える場合があります。

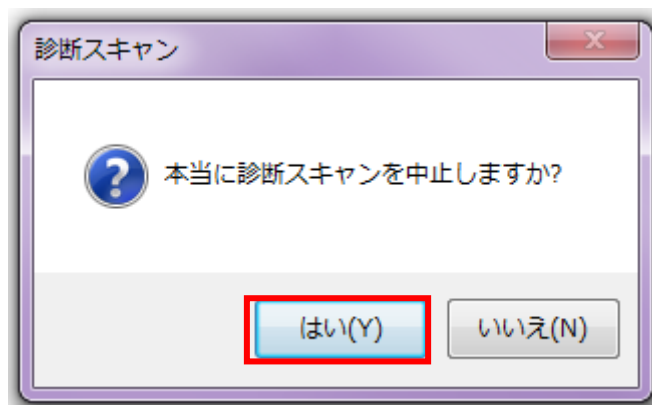
「Test Status」に、スキャン実行の進行率を表示します。



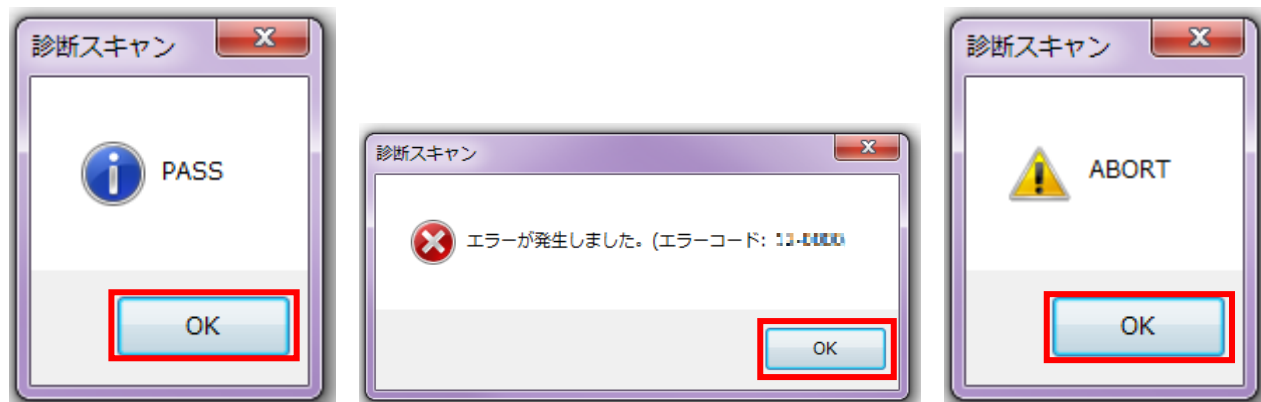
4) スキャン実行中、中止したい場合は「診断スキャンの開始/中止」をクリックしてください。



「はい」をクリックすると、スキャンを中止します。



5) スキャンが正常に終了した場合は「PASS」または「エラーが発生しました。」が表示されます。スキャンを中止した場合は「ABORT」が表示されますので、「OK」をクリックして終了します。



7. ゼロフィル

このゼロフィルは、選択された HDD の全てのユーザーデータ領域をゼロデータパターンで上書きします。
この処理は時間がかかります。完了時間は HDD の容量や状態に依存します。ゼロフィルを開始する前に必要なデータをバックアップしてください。



お知らせ

- ゼロフィルは、システムドライブでは動作しません。
- ゼロフィルは、本ソフトウェアを保存している HDD から実行できません。
- ゼロフィルは、パスワード保護状態など、HDD が Lock されている状態では動作しません。

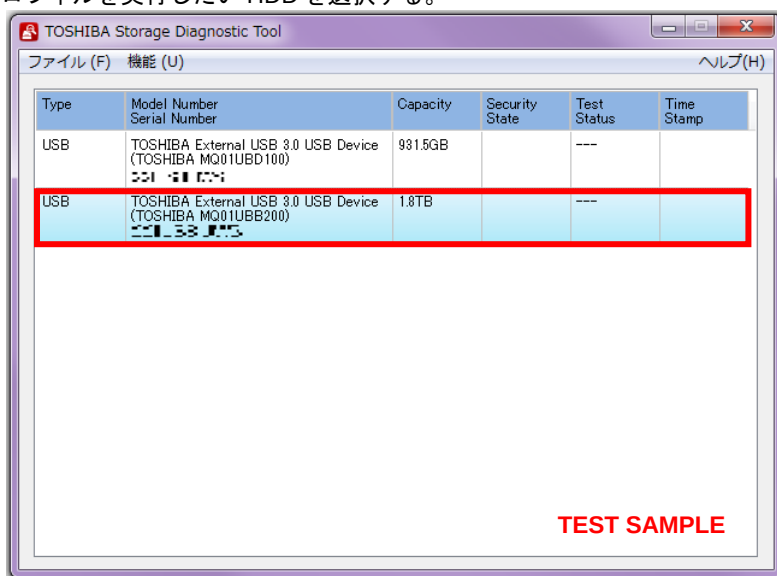
Type	Model Number Serial Number	Capacity	Security State	Test Status	Time Stamp
USB	TOSHIBA External USB 3.0 USB Device (TOSHIBA MQ01UBD100)	931.5GB	Locked	---	



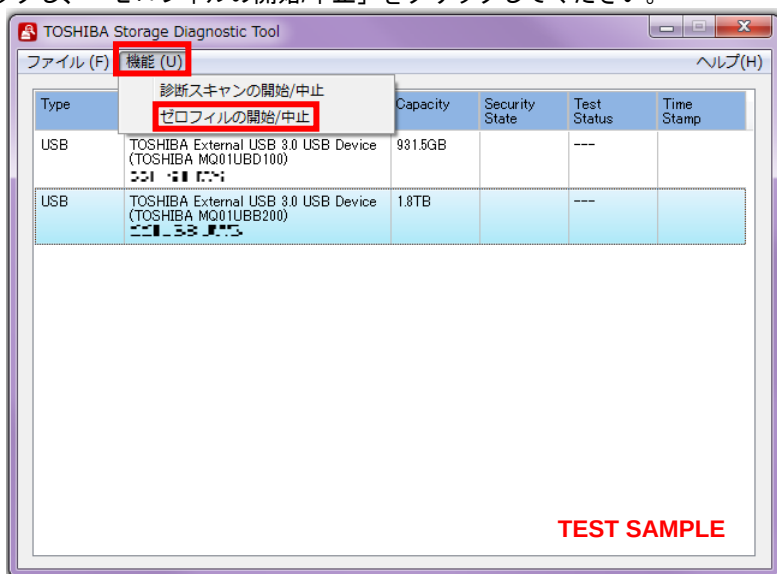
注意

- ゼロフィルの実行前にパスワード保護の解除および HDD のユーザパスワードを削除してください。
(HDD のユーザパスワード削除方法については、お客様のシステムのユーザマニュアルを参照してください。)

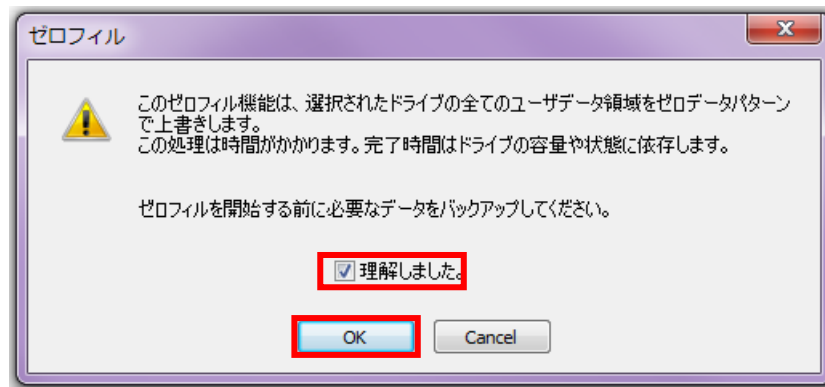
1) HDD リストから、ゼロフィルを実行したい HDD を選択する。



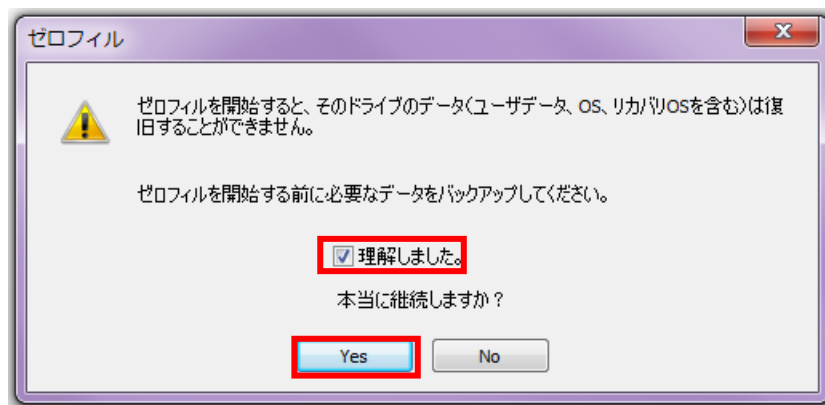
2) 「機能 (U)」をクリックし、「ゼロフィルの開始/中止」をクリックしてください。



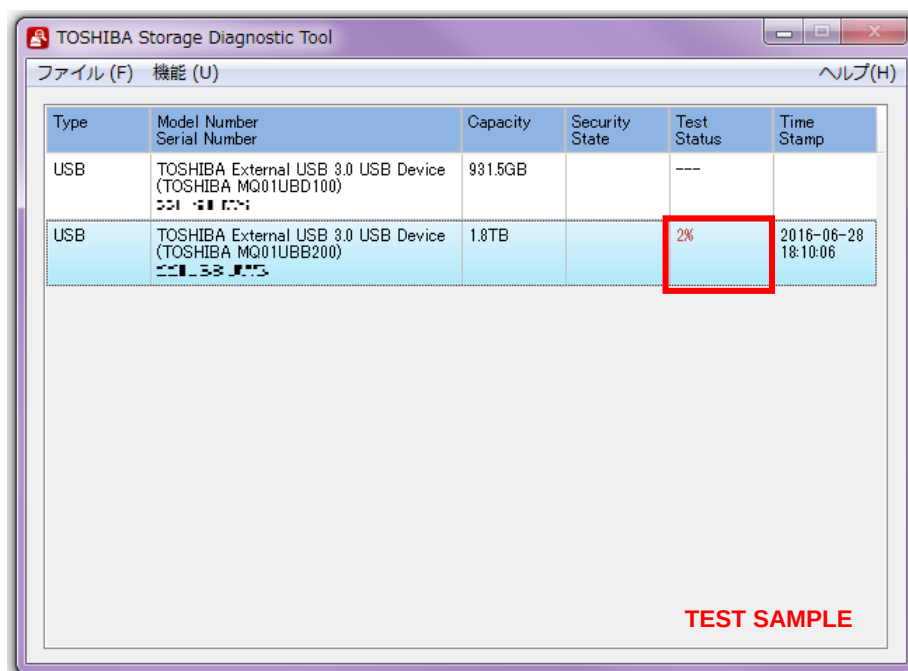
- 3) 警告メッセージの内容を読み、同意いただける場合は「理解しました」にチェックを入れて、「OK」をクリックする。



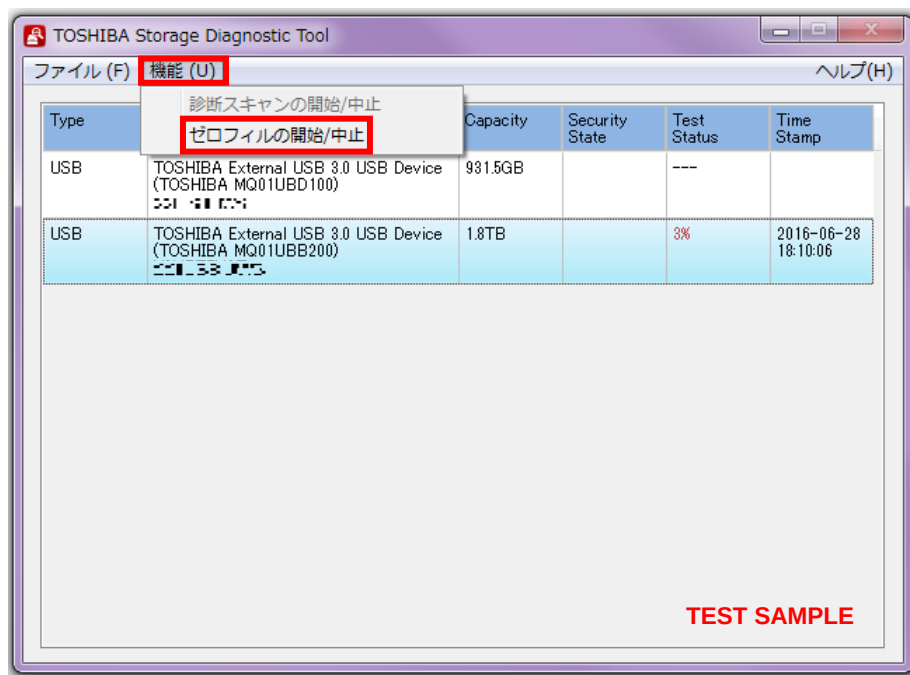
- 4) 警告メッセージの内容を読み、同意いただける場合は「理解しました」にチェックを入れて、「Yes」をクリックし、ゼロフィルを開始してください。



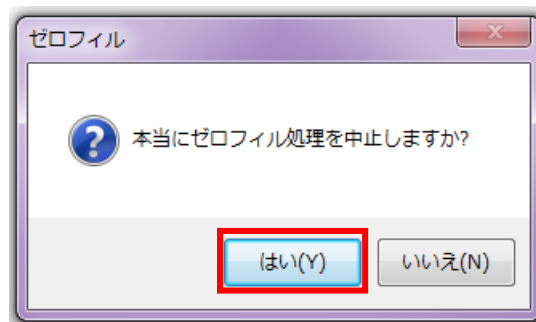
「Test Status」に、スキャン実行の進行率を表示します。



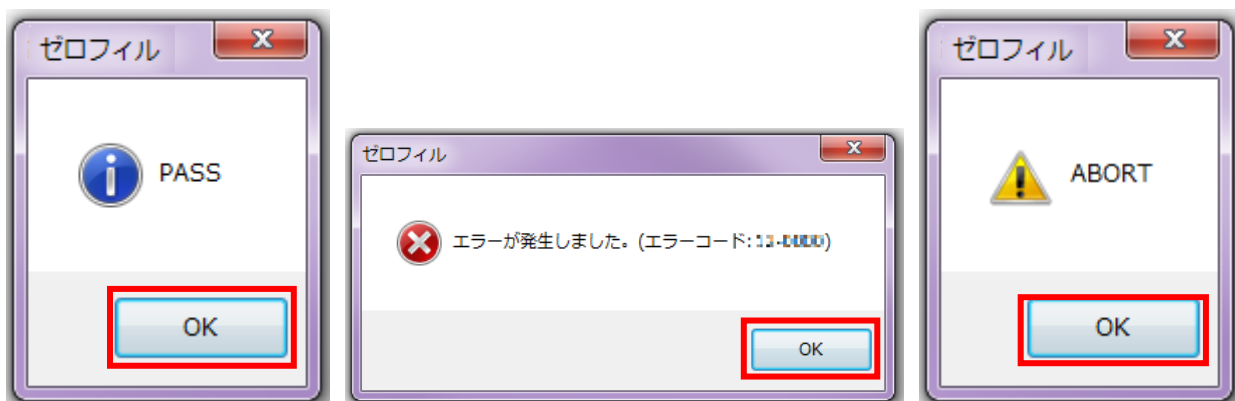
5) ゼロフィル実行中、中止したい場合は「ゼロフィルの開始/中止」 をクリックしてください。



「はい」をクリックすると、ゼロフィルを中止します。



6) スキャンが正常に終了した場合は「PASS」または「エラーが発生しました。」が表示されます。スキャンを中止した場合は「ABORT」が表示されますので、「OK」 をクリックして終了します。



お問い合わせ先

当社ホームページより、サポートセンターにご連絡ください。

http://www.canvio.jp/support/index_j.htm

東芝デバイス&ストレージ株式会社

〒105-0023 東京都港区芝浦 1-1-1
所在地は変更になることがあります。